

鈴木浩介



山中崇



その家族に、何が起ころのか――

高野志穂



吉野実紗



作… 蓬菜竜太 演出… 宮田慶子

梅沢昌代



高橋長英



消えていくなら朝

穂の国とよはし芸術劇場 主ホール

2018年8月8日(水) 19:00開演 18:30開場

〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町 123 番地 豊橋駅南口より連絡通路にて直結・徒歩3分

全席指定 税込 S席 5,500円 A席 4,500円 B席 3,000円 S席ペア 10,000円※1 U24(B席) 1,500円 高校生以下(B席) 1,000円※2

※1 ペアチケットは枚数限定、プラットチケットセンターのみ取扱い。 ※2 U24(24歳以下対象)・高校生以下は、一般発売日からプラットチケットセンターにて取扱い。一人1枚・枚数限定・座席指定不可・入場時本人確認書類提示。 ※未就学児のご入場はご遠慮いただきます。

お問合せ プラットチケットセンター 0532-39-3090 [10:00~19:00 休館日を除く] 主催：豊橋市、(公財)豊橋文化振興財団 企画制作：新国立劇場

会員先行 10時発売開始 5/12 一般発売 5/26

チケット取扱 ●プラットチケットセンター ●チケットぴあ

窓口・電話 0532-39-3090 (10:00~19:00 休館日を除く) オンライン http://toyohashi-at.jp 0570-02-9999 [Pコード:486-264] http://pia.jp

平成30年度文化庁 文化芸術創造拠点形成事業 文化庁

消えていくなら朝

劇団「モダンスイマーズ」の旗揚げから、全作品の作・演出を務め、第53回岸田国士戯曲賞、第20回鶴屋南北戯曲賞を受賞。劇団の作品に留まらず外部舞台の脚本・演出など幅広く活躍する蓬萊竜太の書き下ろしの新作が登場します。日常の人間関係を丹念に描き出し、笑いとともに誰もが持ちうる心の中に潜む暗闇や、善悪を判断することの難しさを繊細に掴み取る作風は、高い評価を得ています。

本作では、新国立劇場の芸術監督を務める宮田慶子が任期最後となる演出を務め、主人公の作家役に、近年その多彩な演技力で映像・舞台と活躍の幅を広げる鈴木浩介を迎えます。

誰もが体験している「日常」を丁寧に紐解き、劇的でスリリングな展開をみせる蓬萊竜太の新作に、どうぞご期待ください。



作：蓬萊竜太



演出：宮田慶子

ものがたり

家族と疎遠の作家である定男は、5年ぶりに帰省する。作家として成功をおさめている定男であったが、誰もその話に触れようとしない。むしろその話を避けている。家族は定男の仕事に良い印象を持っていないのだ。定男は切り出す。

「……今度の新作は、この家族をありのままに描いてみようと思うんだ」

家族とは、仕事とは、表現とは、人生とは、愛とは、幸福とは、親とは、子とは、様々な議論の火ぶたが切って落とされた。

本音をぶつけあった先、その家族に何が起こるのか。



鈴木浩介



山中崇



高野志穂



吉野実紗



梅沢昌代



高橋長英



〒440 - 0887
愛知県豊橋市西小田原町123番地
TEL:0532 - 39 - 8810 FAX:0532 - 55 - 8192
<http://toyohashi-at.jp>
休館日：毎月第3月曜日。祝日の場合は翌平日。

〈アクセス〉
豊橋駅(JR東海道新幹線、東海道本線、名古屋鉄道)、
新豊橋駅(豊橋鉄道渥美線)直結。豊橋駅南口から徒歩3分。



名古屋方面 東京方面
※駐車場はございません。公共交通機関やお近くの公共駐車場等をご利用下さい。豊橋駅前大通公共駐車場(第1・第2)・パーク500をご利用の場合、駐車料金が30分150円から30分100円に割引(上限4時間)になります。